



広報

秋田

平成2年(1990年)

6月15日

No. 638

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ

6月5日・馬場目岳清掃登山にて

主な内容

- ・秋田追分全国大会 2
- ・第9回八郎湖クリーンアップ作戦 ... 3
- ・春の運動会特集 4・5
- ・ふれあい広場 6・7
- ・町内の話題 8
- ・スポーツコーナー 9

新緑あざやか
ブナ林を行く!

第一回 秋田追分全国大会

7月1日、午前9時スタート

「第一回秋田追分全国大会」が、七月一日午前九時から、広域体育館を会場に開催されます。

「秋田追分」

(前唄)

春の花見は 千秋公園

キタサノサー

夏は象潟 男鹿島か

秋は田沢か 十和田の紅葉ネ

冬は大湯か 大滝か

(本唄)

太平の山の上から

はるかに見れば

水澄み みなぎる八郎潟

(後唄)

誰を待つやら 後后坂よネ

まど二人で抱き返り

当日の出場者は、一般の部に七十七人、年少者の部(小学生)に三人、高齢者の部(六十歳以上)に二十七人の合計百七人。県内はもとより、埼玉県や青森県など県外からの申し込みもあり、自慢のものを披露するものと期待されています。また、町内からは十二人の方が参加を予定しています。なお、申し込みの最高齢者は、八郎潟町の七十八歳になる方です。

実行委員会では、「生みの親である鳥井森鈴氏の秋田追分を、正しく伝承・保存するために第一回全国大会を開催しますが、毎年継続し、町の知名度を高めたい。当日は、隣り同士声をかけ合い、たくさんの方が会場に足を運んでくださるようお願いします」と話していました。

▽開催日 7月1日(日)

▽場所 広域体育館

▽時間 (予選) 午前9時
(決勝) 午後3時

なお、特別出演者による民謡も披露されます。出場者は次のとおりです。

長谷川久子(昭和三十三年第十回NHKのど自慢日本一)

千葉美子(昭和三十三年第一回民謡全国大会優勝)

佐々木常雄(昭和三十三年第十一回NHKのど自慢日本一)

浅野和子(昭和四十三年第二十一回NHKのど自慢日本一)

平川珠子(秋田漫芸家)

進藤義声(民謡全国大会優勝)

全国大会を2倍楽しむためのおすすめ品はこれだ!

「その1」

森鈴の秋田追分が

電話で放送されます

期間は6月25日～7月1日

「テレホン広報ごじょうめ」では、故・鳥井森鈴氏が歌っている秋田追分を、六月二十

五日(月)から放送します。

鳥井森鈴氏の秋田追分の歌詞は十二詞あると言われていますが、現存するのは八詞まで。今回、テレホンでは、その中でも一番親しまれている「春の花見」の曲を紹介します。

森鈴氏の生の声を、大会前に一度聞いてみてはいかがでしょうか。

▽期間 6月25日(月)～7月1日(日)

※24時間放送します

▽電話番号 52-4141

「その2」

五城目城特別展

「鳥井森鈴展」を開催中

五城目町森林資料館(五城



大石賢之助さんに

厚生大臣特別表彰



目城)では、七月三十一日まで特別展「鳥井森鈴展」を開催しています。

開催中の特別展には、森鈴に関する写真、秋田追分を書いた自筆の軸物、日誌「民謡の旅」、森鈴の使用したタイコ、扇子、テーブル掛などが展示されています。

開館時間は午前九時から午後五時まで。料金は幼児無料、小人(小・中学生)五十円、大人百円となっています。

一度ご覧になると、秋田追分全国大会も二倍おもしろくなると思います。

六月一日、民生委員・児童委員へ表彰状の伝達式が県正庁で行われ、席上、下山内の大石賢之助さん(六十三歳)に厚生大臣特別表彰が贈られました。

この受賞は、多年民生委員・児童委員として、社会福祉の増進に貢献したことが認められたものです。

大石さんは、昭和四十年十二月一日から平成元年十一月三十日までの二十四年間、地域住民の生活状態の把握に努め、要保護者の相談に応じ、その自主更生を援助し活躍されました。

■第9回八郎湖クリーンアップ作戦

河川の浄化に4,000人が参加

第九回八郎湖クリーンアップ作戦は、六月三日早朝、八郎湖を取り囲む十三市町村で一斉に行われました。

本町からも一般、青年会、秋田銀行五城目支店の職員ら約四千人が参加。午前五時から朝もやの立ちこめる中、町内各河川から八郎湖提防にかけての河川敷の空きカンや空きビン、ビニール、木クズなどが拾い集められました。

燃えないゴミは、袋に入れて回収されましたが、その総数量はおよそ二十二トン。また、ビニールや木クズなどの燃えるゴミは、用意した灯油

を使ってその場で焼却され、河川の流れに沿って、一帯に煙が立ちこめていました。

馬場目川に稚鯉とアユ放流
馬場目川漁業協同組合



馬場目川・水沢付近で放流する漁協の皆さん

馬場目川漁業協同組合（組合長・草皆金之助さん）では、五月八日と二十九日に、馬場目川に稚鯉とアユを放流しました。

この事業は、魚の豊富な川として本町の水産業に寄与するとともに、漁場環境の保全をねらいに毎年実施しているものです。

五月八日には稚鯉百キロが、また、五月二十九日には、今回はじめてであるアユ百キロの放流が、馬場目川中流から

上流にかけて、漁協の皆さんによって放流されました。なお、六月下旬にはイワナ一万五千匹も放流する予定です。

マナーの良さに、ひと安心

馬場目岳清掃登山

馬場目岳清掃登山が、六月五日、町内外から五十一人が参加して行われました。

この清掃登山は、郷土の最高峰・馬場目岳（一、〇三七・四メートル）の自然を理解するとともに、登山道沿いの清掃により自然に親しむ豊かな心を育くもうと、毎年春と秋



頂上で記念撮影

の二回実施しているもの。

当日は午前七時にバスで役場前を出発、銀の沢登山口へ向いました。昨年整備された登山口駐車場には、十九歳か

ら七十六歳までの男女、五十一人が揃い、産業部長の諸注意を聞いた後、一枚づつゴミ袋を受けとり頂上までの約四キロの道のりに挑戦しました。参加者らは晴天の中、汗をふきながら頂上を目指しました。途中、春セミやうぐいすの鳴き声に疲れも忘れ、天然ブナ林の中では自然のすばらしさに感動しながら、約二時間をかけて全員が登頂しました。今回集められたゴミは三袋と意外に少なく、登山者のマナーが近年よくなってきた事に、参加した皆さんはとても喜んでいました。

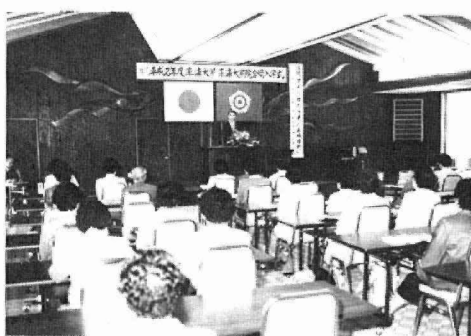
学習意欲を新たに69人が入学

率浦大学・率浦大学院

平成二年度率浦大学、率浦大学院の合同入学式が、五月二十五日午前十時から、町民センターを会場に開催され、数々の激励を受けた大学、大学院生は、学習意欲を新たにしています。

今年、率浦大学に入学した生徒は二十五人、また大学院は三十五人で、合計六十人。「豊かな生活の夢を広げよう」をテーマに、来年三月まで月一回のペースで学習が進められます。

入学式は、千田社会教育課



60人の入学生を迎えて行われた合同入学式（町民センターにて）

長の開会のことばで始まり、町民歌斉唱、学長式辞（渡部教育長）、総長告辞（佐藤町長）、来賓祝辞と続き、入学誓いのことを米沢町の原田京子さんが力強く述べて閉会しました。引き続き行われた記念講演では、五城目町教育委員会英語指導助手、アーネスト・サングーさんが「アメリカから見た五城目町」と題し講演。高齢者の増加に対する対応計画の必要性、日米の家族の違い、食生活の違いについて話をした後、大学（院）生と一問一答を行い、五城目町や日本について考えさせられる一幕もありました。

「ほらガンバレ、あともう少しだよ」



五月晴れのもと

熱気と歓声に沸く



堂々の入場行進を披露する馬場目小学校の皆さん

「開会式って長くてぼくいやだ」
「わたしだっていやよ」
(馬場目小グラウンドにて)



これが「魔女の宅急便」/
(富津内小グラウンドにて)



力強く選手宣誓をする馬場目小・石川くん



はき、さらにパン食い競争
よっとまって」(富津内小グラウンドにて)



スケボーリレーを楽しむ子どもたち
(杉沢小・中グラウンドにて)

今年も五月晴れのもと、各学校で「春の運動会」が開催され、大空に歓声がこだましていました。

児童数の減少のため、保育所(園)と小学校が一緒になって開く所がほとんどとなったこの頃の運動会。杉沢地区では、地域・小・中・保育所が一体となつて開かれました。

今回は、五月二十日、二十七日、六月三日の日曜日に行われた運動会を写真で紹介します。



「お父さん早くして〜」
「ほら、大根落としたらいかんぞ!」
(杉沢小・中グラウンドにて)



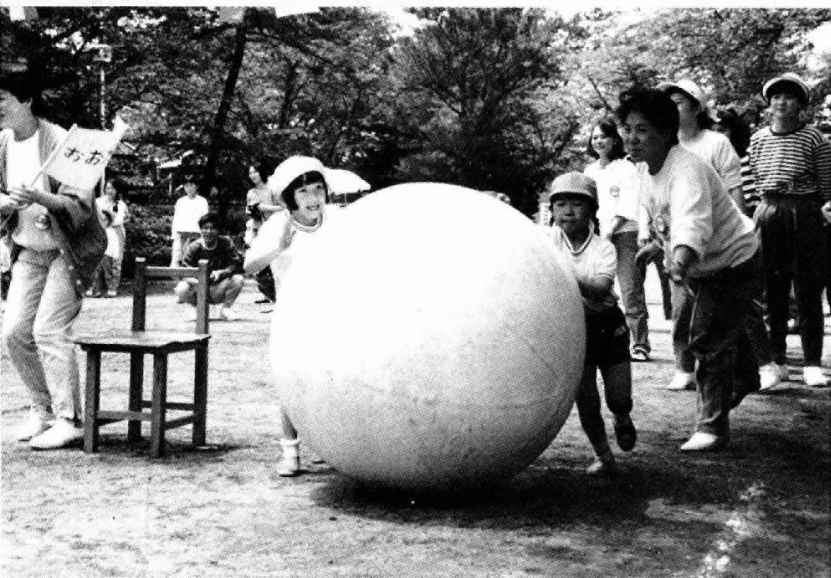
騎馬戦に
挑む五小の子どもたち
(五城目小グラウンドにて)



「1着めざしガンバルゾ〜」
「ぼく、ちよつとつかれた」
(大川小グラウンドにて)



学年別に男女が一緒になっての持久走
(内川小グラウンドにて)



お母さんの声援を背に大玉ころがし・五城目幼稚園(雀館公園にて)



泣かないで頑張ろうネ…
(大川小グラウンドにて)



2人1組になってデカバ
「おい早くしろよ」「あ

ふれあい 広場

おじいさん
おばあさん こんにちわ

浦横町

加藤キクノさん

(90歳)



浦横町の加藤キクノさんは、明治三十三年三月二日生まれの九十歳になるおばあさんです。ご家族は、息子の勉さん(五十九歳)、勉さんの妻・アヤさん(五十四歳)、孫の巖さん(三十三歳)、巖さんの妻・和枝さん(二十七歳)ひこ孫の里ちゃん(生後一カ月)の六人暮らし。今も朝市に出ているという、元気いっぱいキクノおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。

— 毎日の日課は —

市日六十年以上も歩りてゐるもの。今でも時々売りに行つてゐる。朝五時頃起きで、竹の子が落どが、花、用意する。好きで、自分で世話してゐる。今は芍薬きれいだ。七時頃てば娘の車で送つてもらつて昼までいる。お客さんだ、九十で聞けばびっくりしてゐる。帰つてけば

ちよつと休んで、畑の草取つたり、花の手入れしたりしてゐる。あど、テレビの時代劇が見て、九時頃てば寝るな。

— 好きな食べ物は何か —

漬物一番好きだ。野菜もよく食べるし、みそ汁もよく飲んでゐる。くだものは何でも良。昼ごはんの後はコーヒーも飲んでゐる。

— 楽しかった —

思い出は

大正七年の頃、おじいさんと一緒に東京が京都を見物に行つたの楽しがつたな。ほんとにきれいでびっくりしてあつた。去年は千葉の孫のごさ飛行機に乗つて遊びに行つてきた。楽しがつたな。

— 今一番楽しいことは —

若い頃は難儀したども、長生きでぎでほんとによがつた。皆んな声かげでよく面倒みでけるし、おいしいものもつづつてける。ほんとに幸せだ。これなら好きな花の世話したり、針仕事してしな。

— お嫁さんのアヤさんから一言どうぞ —

健康に気をつけて、いづまでも長生きしてほし。家のひこ孫も生まえだもの。市日では間違わずに勘定してゐるといふとてもしっかりしたキクノおばあさん。体に気をつけて、いつまでもお元気です。

こんにちわはサンダーです <その6>

見たまま中国

(後編)

— 支配者と民衆と —

五城目町教育委員会
英語指導助手

アーネスト・サンダー

政府の意のままにとりしきられたツアーで旅をする観光客として、私たちは同時に存在する権力と無力を感じます。観光客が案内される名所によく見られるのは、支配者が我欲を満足させるために大衆を酷使・利用するという一種の傾向です。たとえば万里の長城も秦始皇帝の墳墓も、偉大さよりもむしろ狂気の指導者を物語っているように思われます。

万里の長城は、約二千年という長い時代にわたつて少しずつ造られたのですが、築造作業で死んだ民衆は簡単に壁の一部にされてしまひました。また、後日私たちが訪れた西安の秦皇帝の墓、兵馬俑坑の場合も同様です。これは、皇帝が死後自分を護衛させるように造らせたもので、地下に陶製で等身大の六千体の武人たちや馬、馬車が戦闘隊形で配置されています。この坑が完成した後、建設にかかわつた大勢の職人たちは秘密を漏らさないように、皇帝の命に

よつて、地下に埋められた陶の武人や馬などといつしよに生きながら同じ運命をたどることを余儀なくさせられたのでした。

昨年六月の学生デモと暴動の跡・天安門広場に行くと、観光客はもう一度、チエスのごまのように大勢の民衆をあやつっている強大な我欲を想像することが出来ます。この広大な広場の中央に立ち、四方をとり囲むどしりした冷たい石の建物を見まわすとき、人はとるに足らない「個人」の無力と、「集団」の威力を感じます。そして、その建物の中にいる者たちの掌中に集中された強大な権力を。

◇ ◇ ◇

広場の一方の端、人民大会堂の入口の壁には、毛沢東の巨大なカラー写真がかかり、反対端には毛沢東記念堂があります。そこには、毛沢東の遺体が収められてゐる、ふたをしていない水晶の棺が安置されています。私が訪れた日、その棺を見ようとする順番待ちの中国人たちは建物からあふれ出して角を折れ、長蛇の列を作つてゐました。中に入ると一列になつて棺の両側を進むのですが、立ち止まつてゆっくり見ることは許されず、防腐処理を施された毛沢東の遺体を、ほんのちらりと見るだけで通りすぎなくてはなり

ません。毛沢東によつて多くの人が人生をめちゃくちゃにされたにもかかわらず(ちやうどあのジミーのように)、そして死後十四年も経っているにもかかわらず、人々は今もなお毛沢東を大変尊敬しているように思われます。彼は依然として人民の中に存在しているのです。

◇ ◇ ◇

天安門広場に行った日、私たちがバスへ戻ろうと歩いてゐた時のことです。自転車に乗り、スローガンを叫びながら旗をふりかざした学生たちの行進が、ぞろぞろと流れのよう動き始めました。バスにたどり着くまでのわずか十分間に、広場は大勢の人であふれかえり、道は通行不能に陥つてしまひました。この出来事は、政府が広場の内外で中国人の大虐殺を行つたおよそ一カ月前のことでした。

中国を後にする時、中国人は、政府が彼らを「顔の無い大衆」に仕立て上げるのをもはや許さないところに達しているのを私は感じました。数々の危険があるにもかかわらず、政府が与えようとしなものの「自由」のために戦つてゐる中国人の人々を、私はあの時もそして今も、感銘をもつて受けとめてゐるのです。

ふるさと五城目会 ③

初恋の町「五城目」

活性化のための一助に

副会長 佐藤 剛 男



昭和二十六年の春に五中を卒業して、現在、新宿に住んでおります。私にとって、五城目町は初恋の人のようなふるさとです。たとえ現実には、平々凡々として昔日のおもかげが薄くなっているとしても、心暖かい先輩、友人、知人が住んでいる町は、かけがえのない心のふるさとであります。都会の荒波にもまれて歯をくいしばる時、ふと子供の頃の山や川を思い浮かべると、もつれた糸がスーッとほぐれたような気持ちになるのは、ひとり私だけではないと思います。五城目町の活性化は簡単ではありません。現在、それぞれ個の部分で一生懸命やっているのに、公の部分があるかないかを

新しくやろうとしても、そんなに名案があるとは思えないからです。

このたび町長さんの肝入りで、ふるさと五城目会が誕生いたしました。まず、歯をくいしばって頑張っている、会員の方々と横の連絡を密にしていきたいと思っています。

次に、初恋の町へ「リターンふるさと」をテーマにして、五城目町活性化の個の部分への寄与を計りたいものだ、身のほどもわきまえずに遠大な希望を持っております。

育てていただいた町をあとにしてから、長い年月のたつ人達も多いのですが、どうぞ町の片すみにでも受け入れてくだされば、この運動にもはずみがつくと思います。

高齢の時代は、思わぬ人生の特別付録をプレゼントしてくれそうです。森山万歳、馬場目川よ永遠に。

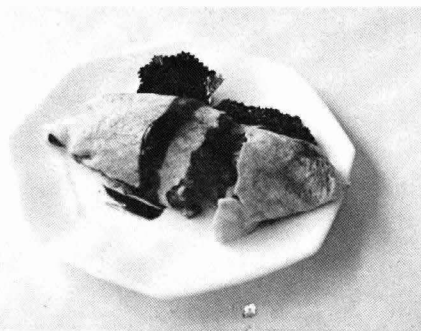
— 御蔵町出身 —

材 料

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| ①冷やごはん……5カップ | A. 調味料 |
| ②干しシイタケ……3枚 | ○ケチャップ…大さじ4 |
| ③ハム……5枚 | ○ウスターソース…大さじ3 |
| ④玉ねぎ……中1個 | ○しょう油・砂糖…大さじ1 |
| ⑤ミックスベジタブル… $\frac{1}{2}$ 袋 | ○コショウ……少々 |
| ⑥油……大さじ3 | ⑧卵焼き……1枚分 |
| ⑦ふくじん漬け・パセリ…適量 | (卵…1個、酒…小1、砂糖…小1、塩…少々) |

ウースケチャップ
オムライス

猿田善子さん
〈上樋口(上)〉



調理方法

- ①玉ねぎ、ハム、干しシイタケはみじん切りにしておく。フライパンに大さじ3の油を入れ、玉ねぎ、ハム、干しシイタケ、ミックスベジタブルを入れ炒める。
 - ②①に冷やごはんを入れ、切るようにして混ぜる。Aの調味料を入れる。
 - ③薄焼き卵を作る。
 - ④ライス型にご飯を詰め、卵の皮に入れ型を作る。ケチャップの帯をしてふくじん漬け、パセリを添えて出来上がり。
- 〔メッセージ〕
Aの調味料にカレー粉を混ぜるとごはんの色が更に良くなり、味も若者向きになります。

続・やさしい米料理 ②



総合建設業

株式会社

セコー

代表取締役 加藤 政光

☎018-17

秋田県南秋田郡五城目町富津内下山内字下川原17の1

電話 (0188) 52-4638・52-2847 (FAX 兼用)

社名変更のお知らせ

(有)伊藤組が(株)セコーに
社名変更になりました。

従来同様よろしくお願い申し上げます。 敬 具

歌や演奏で交流図る

— 大川保育園、森山荘を訪問 —



おばあさんたちとあやとりを楽しむ子どもたち

大川保育園・年長組の皆さんが、六月五日老人ホーム「森山荘」を訪れ、おじいさんやおばあさんと交流を図りました。園児たちは、この日のために練習を積み重ねた歌「ともだちさんか」や、おゆうぎ「まほうのドレス」などを披露しました。一方、森山荘に誕生したニコニコ楽団の皆さんは、お返しに「ドンパン節」と「くつがなる」を園児たちにプレゼント。

また、園児たちはおじいさんやおばあさんから、あやとりとお手玉を教わり、お互いの交流を図り、一時間ちよつとの時間を楽しみました。

どろんこになって 田植えを体験

— 内川小学校の5・6年生 —



型取りの後、一斉に苗の植え付けを開始

五月二十三日、内川小学校の五・六年生二十三人が、グラウンドの下にある水田で田植えを体験しました。

子どもたちは、校長先生と五城目町農協内川支所長から、農業の移り変わりや植え方について教わり、同支所の伊藤さんの指導で、早速型取り作業に取りかかりました。

約二アールの田んぼ一面に、きれいな四角の型ができ上がった後、子どもたちはオトメモチの苗を手にとって植え付けを始めました。田んぼに足を取られ、どろんこになりながらの作業となりましたが、田舎ならではの貴重な体験に、歓声をあげ楽しみながら取り組んでいました。

— 杉沢町内会 —

石川秋田市長を迎え祝賀会



石川錬治郎さんの実家で行われた祝賀会

「杉沢・石川錬治郎さんの新秋田市長就任をお祝いする会」が、六月六日、石川氏の実家で長兄の石川亮さん宅で開かれました。

この会は、本町杉沢出身の石川錬治郎さんが、県都・秋田市の市長に就任したことを祝うため、杉沢町内会が主催したものです。

午後七時、石川氏が玄関に姿を見せると、待ち受けていた四十人から大きな拍手が沸き起こりました。この後、当選証書も披露されました。

石川氏は、「市政はもちろん、五城目町のためにも頑張ります」と市長就任の喜びを語っていました。

子供七福神の宝舟で 祭典を盛り上げる

— ボーイスカウト秋田第30団 —



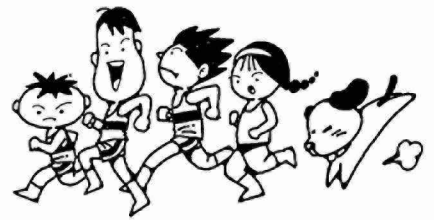
沿道の人たちを喜ばせた子供七福神の宝舟

五月十六日に行われた本町部祭典に、ボーイスカウト秋田第三十団（隊長・川辺末吉さん）では、子供七福神の宝舟を繰り出し、沿道の見物人から盛大な拍手が送られました。

この宝舟は、今年、第三十団の結成二十五周年に当たするため、何かアイデアを出して祭典を盛り上げようと企画されたもの。

祭典当日は、毎年繰り出している子供七福神の宝舟に、色も鮮やかな子供七福神の珍しい宝舟も繰り出され、子供たちのかわいい七福神ぶりも手伝って、沿道で出迎える人々を喜ばせ、あちこちで拍手で迎えられていました。

スポーツ・コーナー



本町関係者3人が優勝
北日本少年レスリング大会

第七回北日本少年レスリング大会が、五月三日、四日の両日、青森県八戸市体育館で東北、北海道から三百人の少年レスラーが参加して開かれました。

本町からは、チビッコレスリングクラブの十一人が参加。九人が入賞、内三人が優勝しました。



大活躍したチビッコレスラーたち

る好成绩を取めました。成績は次のとおり。(敬称略)

【小学校1、2年の部】

▽20キロ級

③成田伸(五小1年)

③佐々木寛(馬小1年)

▽22キロ級

②篠内雄(湖北小1年)

▽24キロ級

②館岡正幸(五小2年)

【同3、4年の部】

▽24キロ級

②近野ひろみ(五小4年)

▽28キロ級

①篠内勝美(湖北小3年)

【同5、6年の部】

▽35キロ級

①小森正臣(五小6年)

▽38キロ級

①藤井洋輔(五小5年)

▽44キロ級

優秀賞 佐々木聡(馬小5年)

わんぱく相撲秋田場所

見玉和也(馬小4年)が優勝

工藤 聡(五小6年)

第五回わんぱく相撲秋田場所、五月二十日、県護国神社相撲場で行われ、馬場目小学校の見玉和也くんが四年生の部で、五城目小学校の工藤聡くんが六年生の部で優勝を飾りました。

この大会は、七月二十九日から東京・両国国技館で行われるわんぱく相撲全国大会の前哨戦。見玉くんは工藤くんは秋田県の代表選手として出場するほか、去年、五年生の

部で「わんぱく横綱」になった工藤くんは、太刀持ちなどを従えて国技館で土俵入りすることになっています。

また、今回の秋田場所では、五年生の部で馬場目小学校の佐々木聡くんが準優勝、六年生の部でも馬場目小学校の佐藤誠くんが三位に入賞する活躍をみせました。



役場に報告に訪れた入賞選手たち(町長室にて)

町内対抗卓球大会
優勝は広ヶ野チーム

町内対抗卓球大会が、五月二十七日、広域体育館で十八チームが参加して行われ、広ヶ野チームが優勝を飾りました。

大会は、三チームずつによって予選リーグが行われ、勝ち残った六チームが二グループに分かれ決勝リーグ戦が行われました。そして、グループの一位チームで決勝戦が、



表彰を受ける優勝した広ヶ野町内会の皆さん

二位チームで三・四位決定戦が行われました。

大会の結果は次のとおり。

- 優勝 広ヶ野町内会
- 準優勝 中川原町内会
- 3位 矢場崎町内会
- 4位 古川町内会
- 5位 湯ノ又町内会
- 5位 田町町内会

いきいき町民1000日運動
25人が1000日以上を達成

五月十一日に行われた社会体育協力会議の席上、次の方々が「いきいき町民1000日運動」の達成者として、表彰を受けられました。

- ▽3000日達成(金メダル) 小玉正男(西野・59歳)
- ※ランニング
- 2長谷川美雄(紀久栄町・69歳) ※主に歩き
- 3渡部コト(新町・67歳)
- ※早朝ランニング
- 4遠藤春治(米沢町・66歳)

- ※ランニング
- 5小林浩(仲町・62歳)
- ※ラジオ体操、なわとび
- ▽2000日達成(銀メダル)
- 1猿田キヨエ(上樋口上)
- 2分銅栄子(紀久栄町)
- 3秋山三男(古川町)
- 4渡部幹子(紀久栄町)
- 5千田栄治(西野)
- 6工藤豊治(浅見内)
- 7猿田イサ(上樋口上)
- 8畑井啓二(今町)
- 9渡部正蔵(新町)
- 10伊藤文雄(希望ヶ丘)
- 11佐藤金治郎(矢場崎)
- ▽1000日達成(銅メダル)
- 1伊藤市太郎(落合)
- 2千田善一(西野)
- 3小浜征子(広ヶ野)
- 4伊藤ミサ(落合)
- 5中村与治郎(新町)
- 6小玉嵩(西野)
- 7柴田久治(東磯ノ目町)
- 8本間キミ(雀館)
- 9竹田セツ(中村)

屋内温水プール
開館時間の変更について

屋内温水プールの開館時間が、次のとおりになりました。健康のため、あなたも水泳をはじめてみませんか。

▽火曜日・金曜日

午後2時～午後8時

▽土曜日

午後1時～午後4時30分

▽日曜日・祝日

午前10時～正午
午後1時～午後4時30分

加工料金

(宣伝期間につき6月末迄20%引)

軽乗用及ボンバンタイプ			30,000円
軽	ワゴン		40,000円
普通車	小型	4m未満 (スーパード)	35,000円
	中型	4m～4.5m (カリナブルーバード他)	40,000円
	大型	4.5m～5m (クラウンセドリック他)	45,000円
普通乗用車及びワゴン			50,000円

(ボディ外装仕上) ポリマーグラス加工も併用すれば特別割引料金になります。

あなたの自動車をサビから守る エンドラスト 処理

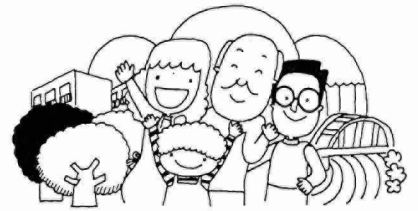
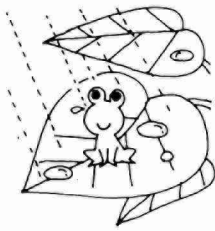
車検整備および钣金塗装の御用命もどうぞ!

(有)佐藤自動車 板金塗装部

五城目町一番町 TEL 52-2059

愛車をサビから守る
車のボディガード
エンドラスト強力防錆加工





農業委員選挙 立候補の説明会を開催

五城目町農業委員会委員一般選挙は、委員の任期が七月十九日で満了するため、七月十五日に行われる予定です。町の選挙管理委員会では、この選挙に立候補を予定している方のために説明会を開催します。

説明会では、立候補の届出方法や書類の書き方、注意事項などについて説明します。また、届出に必要な書類の用紙をお渡ししますので、立候補を予定している本人、または代理の方が出席するようにしてください。

説明会の開催日時および場所は、次のとおりです。

▽日時

7月3日(火) 午前10時

▽場所

役場大会議室(4階)

「健康まつり」を開催

6月18日～27日

第六回健康まつりが、六月十八日から十日間、五城目町農村環境改善センターを会場に開催されます。

この健康まつりは、地域住民の健康と体力づくりの一助に、またコミュニケーションの場として活用していただくよう毎年開かれているものです。

日時や内容は次のとおり。

▽期間

6月18日(月)～27日(水)

▽時間

午前10時～午後4時

▽対象

町内の方々

▽場所

五城目町農村環境改善センター(大川下樋口)

▽内容

①心がなごむ「さつき観賞」ができます

②笑って健康「映画観賞」ができます

③気持ちよくなる「健康体操」を指導します

④予防と健康「血圧測定」いたします

⑤健康な体を作る「薬草健康風呂」を用意いたします

※薬草は「よもぎ」。腰痛、神経痛、リウマチ、婦人病などに効きます

▽利用方法

いつでも気軽にご利用できます。部屋の使用料についてはご負担願います

▽問い合わせ先

五城目町農村環境改善センター
☎75-5067

危険物取扱者試験

受付は7月11日まで

平成二年度前期危険物取扱者試験が行われます。

▽種類

○甲種危険物取扱者

○乙種危険物取扱者

(第1類～第6類)

○丙種危険物取扱者

▽日時・場所

○8月7日(火)

午前10時～12時半

○秋田経済法科大学、大館第一中学校、横手工業高校

▽受付期間

7月2日(月)～11日(水)

▽受付場所

財団法人消防試験研究センター秋田県支部

▽受験手数料

○甲種 5千円

○乙種 3千4百円

○丙種 2千7百円

※願書、申し込み用紙は消防署(☎52-2028)にあります。

お気軽に相談を！ 人権相談所を開設

秋田人権擁護委員協議会と秋田地方法務局の主催で、人権・いじめ・困りごと相談所を開設します。秘密は守られますし、お金もかかりません。子供のいじめ問題や土地家屋の権利問題、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故などの問題でお困りの方は、気軽に相談においでください。

▽日時

6月29日(金) 午前10時～午後3時

▽場所

役場3階会議室

▽相談担当者

人権擁護委員、法務局職員

NHK学園

通信講座の受講生募集中

NHK学園では、生涯学習通信講座の夏の受講生を募集しています。

▽講座の内容

教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など67講座164コースを開講します。

▽受け付け期間

5月1日～7月31日

▽案内書の請求、問い合わせ先

あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号、および希望講座名をハガキに明記してご請求ください。

〒018-001

東京都国立市富士見台2-36

NHK学園8E31係宛

☎0425-72-3151

少年の日

標語

親子で

話し合おうよ

明るいあすこ



=純粒クロレラ入荷=

(応援します健康家族)

1,750粒 13,000円を6,900円

五城目

中央薬局

☎52-3217

益々好評!!

お車の悩み
これで解決!!

WAX洗車につく

輝く白さが素敵
ガンコな水あか除去!

カーパック

水性クレンジングフォーム(ノーマンパウンド)はボデーの塗装面を傷めず水あか除去、スッキリ仕上げ

※当社では半分の値段でOKネ 3,600円コース
5,000円コース

ポリマーシーラント加工認定店



湖東商事

☎75-3550

千人針

小川元生
(仲町)

市日ものがたりへその6

昭和十二年七月七日は、支那事変が日中戦争に拡大した日であった。戦火は日毎に熾烈をきわめ、同時に召集令状がこの町にも続々と入ってきた。町や村のあちこちには出征のぼりが立ち、風にはためいていた。出征兵の出発が市日とかち合った時は市場の中を通った。出征兵は襷をかけたその後に日の丸の小旗を持った縁者や知人が列をつくり、軍歌を唄って行進した。混み合っている市場の買物客は道を開いて見送ったが、中から「マメでがんばってけれせ」「体さ気つけてなす」など、声がかかった。出征兵士はその後もどんだん歓呼の声で送られたが、秋には早くも戦死者が出た。戦争と死の直結に、これを機にしたかのように市

の中に千人針を頼む母や妻の姿が目立つようになった。千人針とは、白布に千人の女性が願いを込めて、赤い糸で一針ずつ縫い結び玉をつくるものであった。これを兵士が身につけておけば武運長久と無事生還の願いが叶えられるとされていた。いかにお国のためとはいいなから、死を望んでいる者は一人もいないのである。誰しもが生還を待ちわびている。

七割方は女で示められている市の人出を目指して、千人針の人びとは群れの中に立つのである。この様相は戦時下の色色彩を一層濃くしていた。市場の女の人たちは、皆わがことのように千人針へ協力した。

「兵隊さんはどこにえるスカ」「ハエ、北支だス」「おらエの息子もそんだス」

遠い異国の戦場の息子や夫を偲びながら、一針一針に生還の願いを込めて結ぶのだが、願いも空しく戦死者は続いていった。



人権擁護委員に 淡路洋さんを委嘱



淡路洋さん(五十七歳・上山内)が、法務大臣から六月一日付けで新しく人権擁護委員に委嘱されました。同委員の任期は三年。

人権擁護委員の仕事は、人権相談、人権侵犯事件の調査と処理、人権思想の普及高揚を図ることです。

土地や家の問題、近所とのトラブル、家庭のもめごとなどで困っている方は、気軽に相談してください。相談は無料ですし、相談内容についての秘密は守られます。

▽淡路洋さん(上山内)

52-9673



善意銀行 預託者

(敬称略)

5月21日

3万円 一番町 貝田弘

(亡母テツエ様の香典返しとして)

5月25日

5万円 西磯ノ目町

(亡夫昌作様の香典返しとして)

5月25日

1万円 ボーイスカウト秋田第30団

団委員長 渡辺時治

隊長 川辺末吉

(子供みこしの収益金の一部を寄付したもの)

5月29日

3万円 新畑町 泉谷三郎

(亡母チエ様の香典返しとして)

5月29日

3万円 新畑町 泉谷三郎

(亡母チエ様の香典返しとして)

5月30日

3万円 大川四区 半田忠一

(亡父久馬様の香典返しとして)

5月30日

3万円 湯ノ又 松橋丹十郎

(亡父道五郎様の香典返しとして)

6月1日

2万円 中川原 柴田学

(亡祖父卯一郎様の香典返しとして)

6月4日

10万円 小池町 加賀谷ミワ

(亡父正作様の香典返しとして)



善意 (敬称略)

▽大川保育園に寄贈

6月1日

うば車 1台

田町 斉藤昭典

カラフルプリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

氷を入れて
夏風味

馬場目川清流

氷ようかん
リキョールゼリーもどうぞ

お菓子のしぱ友

五城目町古川町 ☎52-3238

編集後記

■早いもので、新年度になってから三カ月が過ぎようとしています。ほとんどのの方は仕事や生活のリズムをつかんだことと思いますが、広報担当はいまだリズムを取り戻せない状態です。■より町民に親しまれる広報をめざし、表紙を二色刷りに、紙は夜見ても蛍光灯で光らないようにと変え、文字も少し大きくしたり。しかし、肝心の中味が……。

16・五城目町の文化財と菅江真澄研究会(受付、町民センター13時)

17・町内対抗伝大会(雀館特設コース9時30分)

・内川保育園「日曜参観日」(野鳥の森9時)

19・大川保育園「馬場目保育所と交流保育」(大川保育園10時30分)

20・教育委員学校訪問(五一中10時、内川小13時、杉沢小・中14時30分)

・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時、15時)※妊娠届(用紙は役場にありま

す)と印鑑を持っておい

21・陶芸教室(広域体育館9時)

・2歳児歯科健康診査(役場保健室、受付時間12時45分、13時15分)※対象は昭和62年11月生まれと12月生まれです。

22・3歳児健康診査(秋田保健所五城目支所、受付時間13時、13時30分)※対象は昭和61年11月生まれと12月生まれです。

・町内会長会総会(役場2階正庁13時30分)

24・大川保育園保護者会清掃奉仕作業(大川保育園5時30分)

25・森山荘「防災避難訓練」

26・家庭教育学級開講式(大川保育園13時)

・教育委員学校訪問(大川小9時30分、五城目小10時50分、富津内小13時20分、五城目小14時50分)

27・高齢者体力づくり教室(広域体育館9時30分)

・乳児健康診査(役場保健室、受付時間13時、13時30分)※対象は平成元年8月生まれと2年2月生まれです。

28・老人福祉看護講座(町民センター13時30分)

・岩城町町内会町政座談会(岩城町公民館18時30分)

29・教育委員学校訪問(馬場目小10時20分)

・教育委員6月定例会(町民センター13時)

・教育行政懇談会(町民センター14時)

7月

1・第1回秋田追分全国大会(広域体育館9時)

4・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時、15時)

7月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原樋口、岩城町	2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	3日・6日・10日・13日・17日 20日・24日・27日・31日
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	4日・7日・11日・14日・18日 21日・25日・28日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	14日・第2土	28日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	13日・第2金	27日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	12日・第2木	26日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	11日・第2水	25日・第4水
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	10日・第2火	24日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	9日・第2月	23日・第4月

注意・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904

庁舎ギャラリーのご案内

下山内 大石喜郎作品展



作品は「時のモニュメント」

庁舎玄関ロビーでは、六月一日から今月いっぱい、下山内の大石喜郎さんの作品十七点(木版画など)を展示しています。
大石さんが木版画に取り組んだきっかけは、小学校時代の図工の成績が「1」だったことに対する挑戦。そして、はじめたのは四十歳を過ぎてからだそうです。「今回、見に来ていただいた人には、『2』の評価をして欲しい」と大石さんは話していました。
七月は、旭台会(代表・伊藤義男さん)の皆さんの「書」を展示する予定です。

テレホン広報ごじようめ
52-4141



暮らしのワンポイント
肩凝りで、日頃お悩みの方ありませんか?
今回は、家庭で簡単にできる肩凝りの直し方を紹介します。

暮らしのワンポイント

	月	火	水	木	金	土	日
6/11～17	五 城 目 の お か し っ こ						
	オ オ コ その1			オ オ コ その2			
18 ～ 24	みんなでスイミング 屋内温水プール			暮らしのワンポイント 肩凝りの直し方			
25 ～ 7/1	これぞ本家本元 鳥井森鈴の秋田追分						

テレホン広報
ごじようめ
案内